

2 浜玉地域

浜玉地域には、義務教育施設 5 か所をはじめとして、15 施設が配置されています。

施設種類	庁舎等	衛生施設	義務教育施設	生涯学習施設	福祉施設	保健施設	観光・産業振興施設	合計
施設数	2	1	5	1	3	1	2	15

【施設の配置状況（位置図）】

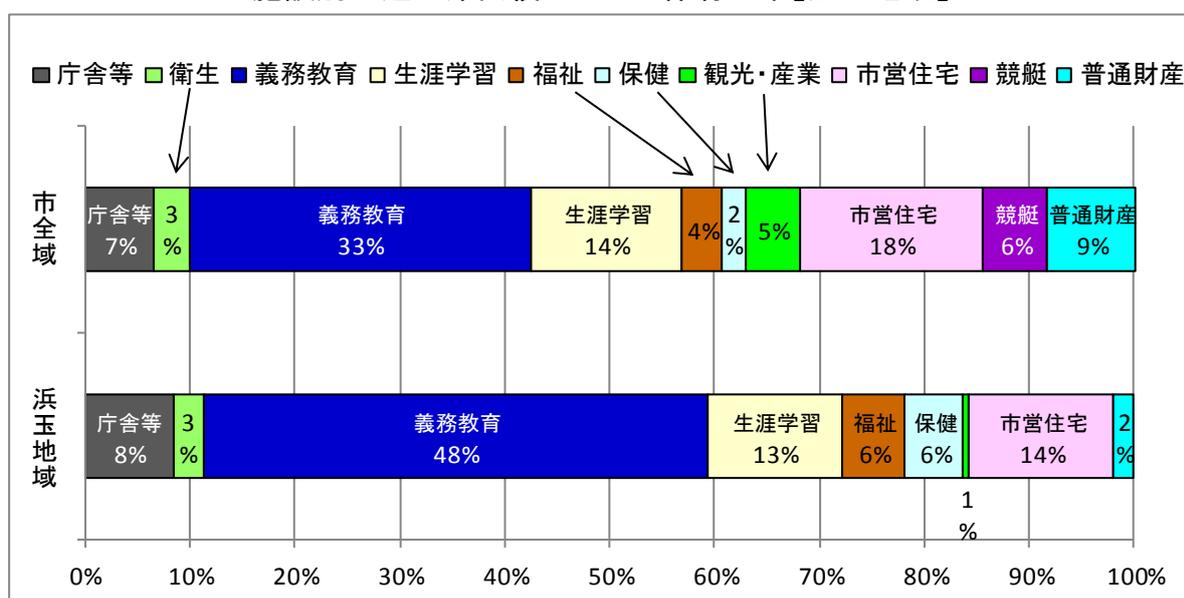


(1) 浜玉地域の現状

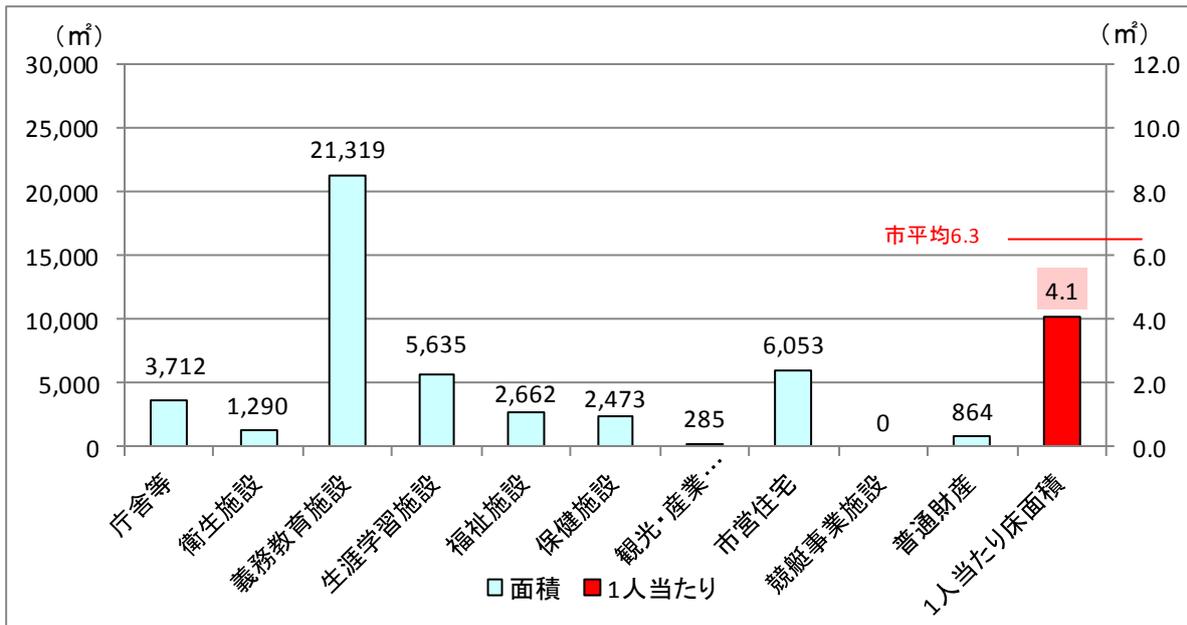
浜玉地域は、義務教育施設の占める割合が48%と高く、市営住宅が比較的低いものの、義務教育施設と合わせると地域全体の62%を占めています。また、福祉施設や保健施設もそれぞれ6%と比較的高く、観光・産業振興施設及び普通財産施設の占める割合が低くなっています。

市民1人当たりの床面積の4.1㎡は、地域別で最も低い値となっています。

施設別の延べ床面積ベースの保有比率【浜玉地域】



施設別の延べ床面積・市民1人当たりの床面積【浜玉地域】



(2) 浜玉地域の課題

本地域の浜玉市民センターや浜玉公民館は、ともに利用率は高い状況ですが、築年数が古く老朽化が進行していることから、大規模改修若しくは更新を検討する必要があります。

地域の公共施設の約5割を占める義務教育施設のうち、小学校が3校ありますが、玉島小学校と平原小学校は生徒数が少ない状況です。そのうち平原小学校は生徒1人当たりの維持管理費が高いことから、長寿命化によるライフサイクルコストの削減などの検討が必要です。

公共施設は北部に集中しており南部には施設が少ない状況です。そのため、既存施設の未利用スペースを多用途で利活用するなど、施設の柔軟な利用方法の検討が必要です。